

I ICare本のしおりにして一か月間生きるよう思い出しましょう。

ウィリアム
コロンビア

あるとき母がちょうどサッカーをしに行こうとしているときに、呼び止めて手伝うように言いました。そのときすぐに「いいよ。」とこころよく答えました。心の中に愛したい気持ちが強くあったからです。

友達に対して、また家族の中で小さいことから具体的に始めなくてはいけないと思っていました。

こうしてみんなを、毎瞬間愛することは本当にうれしいことです。

いつも簡単なわけではなく、ときどきがっかりしたり、立ち止まって、先に進めなくなったりします。でもやりはじめたことは、ぼくにまた立ちあがって、またやり直して愛する力を与えてくれます。

ある時とてもやる気がなくなりました。何か行き違いがあってあるクラスメートとの関係がだめになって、どうやったら元に戻れるかわかりませんでした。その子をわかってあげるように努力し、その子が興味があることに関心をもつようにしたりしました。それから少したって、関わりを築き直すことができました。

毎日生きた小さな経験を度重ねたおかげでした。微笑みだったり、電話をかけることだったり、一言声をかけることだったりします。この愛は他の人にも伝わっていくものだとわかりました。

最近愛である神様を自分の第一の場所におくことによって、愛するための本当の力を見出しました。こうして私の神様との関わりは大きくなりました。この神様との関わりによって自信が生まれ、ますます幸せになりました。

ウィリアムは神様との関わりについて話していますが、あなたはどうかかわりがありますか？

...キリストに代わってお願いします。

神と和解させていただきなさい。

(コリントの信徒への手紙二 5・20)

Da un commento di Chiara Lubich - Adattamento Centro Gen 3

神様は、御子の十字架上の死を通して、ご自分の愛の最高の証しをしてくださいました。

つまり、キリストの十字架によって、私たちをご自分と和解させてくださったのです。

この真理は、私たちの信仰の土台であり、今日においても何も変わりません。神様が愛をもってすべての人の傍らにおられ、一人ひとりを限りなく愛しておられることが示されるのを、全人類が待ち望んでいます。

その愛は

自分の中に

閉じこもった

ものではありません

キリスト者一人ひとり、神様の愛をすべての人に証しする大きな責任を委ねられ、「和解のために奉仕する任務を私たちにお授けになった」からです。そのためには、どうすればいいのでしょうか？ 私たちの行いすべてが、言葉で伝えている真理の裏付けとなるようにすることです。

相手の

良いところに

目を

とめる

「キリストに代わって」とは「キリストの立場に自分を置いて」という意味です。キリストの代理者として、彼と共に、彼のように生きましょう。心を閉ざしたり偏見を持ったりせず、心を開いて隣人の良いところに目をとめ、それを尊重しながら、相手のために命を与える覚悟で、キリストが私たちを愛されたように愛し合しましょう。これこそ、イエスの最高の掟であり、初代キリスト者の時代と同様、今日も私たちがキリスト者であることを示す特徴です。

私たち

ひとりひとりが

喜びを

もたらすものになる

このみ言葉を生きることは、和解をもたらす人になることを意味しています。

私たちのふるまい、言葉、態度の一つ一つが愛に満たされているなら、それはキリストご自身がなさったことのようになるでしょう。そして私たちは、キリストのように、喜びと希望、一致と平和をもたらす者、つまり、すべての被造物が待ち望んでいる、神と和解した世界をもたらす者となるでしょう。